

住吉神社(祭礼の当番)実施要領

	<p>①春祭り………平成29年5月5日 ②秋祭り………平成29年10月9日 ③新嘗祭………平成29年11月23日</p>	<p>1.神官………勝部神社宮本宮司様 2.巫女………宮司様が手配</p>
事前準備	<p>当番 * 御供(ごく)に巻き付ける縄の材料となるツゲを採集して陰干ししておく。(春/秋祭りのみ)・場所:栗東市出庭(別紙参照)・量:1束(直径10cm程度)・時期:梅雨時分に収穫し、陰干しして紙に巻いてしっかりと保存する必要有り。<u>その年の当番4軒で相談し収穫願います。</u></p> <p>総代 * 白むしの発注(春/秋祭りのみ) ·事前に手配。(丸善菓舗) ·もち米(1升)+白米(1升):少し柔らかめ。 ·引き取り予定時間(Pm7時頃) * みごくを作成する器はワツカが固定するよううに水に漬けておく。(器が水を含むと膨張して固定する)(春/秋祭りのみ)</p>	<p>総代 * 神官.巫女へ祭典の日程・時刻確認と依頼 年度当初、年間祭礼の日程調整要 各祭礼は事前に宮司様に電話にて依頼。 H29年度 春祭り 5月5日 (宮司 & 巫女) 秋祭り 10月9日 (宮司 & 巫女) 嘗祭 11月23日(宮司) 松明祭 H30年1月13日(宮司 & 巫女)</p> <p><u>中老への御供くくりの依頼</u> <u>来賓への招待状</u></p>
①5/4 ②10/8 ③11/22 (前日)	<p>当番/総代 * 神社の清掃(Am8:00～) ·本殿、脇宮、弁</p> <p>当番 ·ぞうきん2枚 * 御饌米(洗米): 1合 → 当日 <新嘗祭は総代が準備></p> <p>総代 * 白むしの引き取り(Pm7時頃)</p> <p>中老 * 御供(ごく)の作成(社務所にて) ·Pm6:00～ ·緒作りに時間がかかる。(事前に作成要) ①器の内側を水で濡らすと取出しや易い ②白蒸しは少し時間が経過してから器に入れ</p>	<p>総代 * 幕張り ·本殿、脇宮、拝殿、手水舎、社務所 * 提灯の設置 ·本殿(2)、拝殿(4)、鳥居前</p> <p>当番 * お湯奉納の準備(春/秋祭りのみ) ·かまど、薪 (釜は竜青会館入口の左の引戸に有り) * しのべ竹(2本) ·場所...栗東野洲川運動公園グランド横) ·サイズ...1尺5寸(1本)+2尺5寸(1本) <75cm:100cm:お湯用> * 柿.....大1本、小20本程度 ·境内にある(少し黒っぽい木:白いテープ巻き) * 熊笹(2束).....祭礼当日に準備 (早<採ると枯れる)(佐野佐宅) * 灯籠(本殿前の左右)のローソクを準備する * 春は梅(北条信雄宅)秋は枝付き枝豆を用意する</p> <p>総代 * 神饌物の準備⇒スーパー等で購入 ·詳細については別紙〈神饌物購入一覧表〉参照の事。</p>

当番および総代にてにて

- 1 神饌物の盛りつけ 9:00~
- 2 祭礼用具の準備及び神具の設置
- 3 お湯の準備 8:30~ 手水舎からホースで給水(接続栓あり)
- 4 社務所のテーブル準備(お茶、徳利、猪口、皿、箸、茶碗、等)
- 5 祭礼 10:00~
手水舎→参拝者全員整列(拝殿前)
参拝 椅子(4脚:宮司、巫女、来賓)
宮司の祝詞
お神樂奉納(巫女)
玉串奉納(総代、自治会長、農業組合長、神事、中老、知新連中、当番、参拝者)
※お湯奉納(巫女) 当番は会添として付く(奉納時にお湯が沸騰するように調整する)
- 6 懇親会 11:00~12:00
- 7 後始末 0:00~13:00 徳利等は湯通しておく
◎ 平成28年度より、御供(ごく)は業者発注し、当番業務から外し、「総代の指示の元、
中老が作成すると変更
◎ つけの自生地

<参考 >

①5/5

②10/9

③11/23



ツゲの自生地 現場

